

# 作って覚える Excel

Excel 2002を例に操作手順を解説します(2007には非対応)

## バランスシート

### 第1回 資産と負債を表にまとめる

岡村 秀昭 フリーランスライター

	A	B	C	D	E	F
1	資産		負債			
2	現金	¥220,000	住宅ローン残高	¥18,600,000		
3	預貯金	¥1,400,000	自動車ローン残高	¥700,000		
4	貯蓄性保険	¥2,000,000	他のローン	¥70,000		
5	株式(時価)	¥700,000	カード未払金	¥30,000		
6	不動産(時価)	¥22,000,000				
7	自動車(時価)	¥500,000				
8	絵画(時価)	¥350,000	正味財産	¥7,770,000		
9	資産合計	¥27,170,000	負債合計	¥27,170,000		

資産と負債のデータを入力して集計し、体裁を整えた状態の家計バランスシート。今回はこの後、資産を金額の大きい順に並べ替えて円グラフを描く

### 項目名と金額を入力して集計する

	A	B	C	D	E	F	G
1	資産		負債				
2	現金	220000	住宅ローン残高	18600000			
3	預貯金	1400000	自動車ローン残高	700000			
4	貯蓄性保険	2000000	他のローン	70000			
5	株式(時価)	700000	カード未払金	30000			
6	不動産(時価)	22000000					
7	自動車(時価)	500000					
8	絵画(時価)	350000	正味財産				
9	資産合計		負債合計				

図1 新しいブックを開いたら、「Sheet1」シートに資産と負債の項目名と金額を図1のように入力する。列幅は、列見出しの境界(赤枠)をドラッグして適宜調整する。文字が見づらい場合は上の図を参考に

	A	B	C	D	E	F	G
1	資産		負債				
2	現金	220000	住宅ローン残高	18600000			
3	預貯金	1400000	自動車ローン残高	700000			
4	貯蓄性保険	2000000	他のローン	70000			
5	株式(時価)	700000	カード未払金	30000			
6	不動産(時価)	22000000					
7	自動車(時価)	500000					
8	絵画(時価)	350000	正味財産				
9	資産合計		負債合計				

図2 B2~B9セルをドラッグして選択し、「Σ(オートSUM)」ボタンをクリックする。空白のB9セルまで含めてドラッグするのが忘れずに

今回から3回にわたり、家計のバランスシートを作成し、それを円グラフに描くテクニックを紹介していこう。第1回は、資産と負債をまとめて正味財産を算出し、資産状況を円グラフに描く。

バランスシートは貸借対照表とも呼ばれ、事業の財務状況を知るために使われる基本的な表の一つ。今回は、これを家計に当てはめて簡単なバランスシートを作ってみよう。資産(財産)を表の左側に、負債(借金)を右側に入力して、右側には企業の資本金に相当する正味の財産(純資産)を加えて左右の合計金額をバランスさせる。シンプルな表だが、家計の状態がどうなっているかをチェックするのに役立つ。

ただし、あくまでも表とグラフを作りながらExcelの操作を学ぶのが主目的なので、表の金額が必ずしも現実的な値とは限らない点には注意してほしい。

### Σボタンをうまく使うと効率的

では最初に、表のデータを入力しよう。A列とC列に表の項目名を、B列とD列に金額の数値を図1のように入力。それぞれの列幅は、列見出しの右端をダブルクリックかドラッグして調整する(図1)。資産などの順番は後に金額順に並べ替えるので、それほどこだわらなくてよい。A列の「株式」以降で「時価」と付けた項目は、時の経過により変化するものであり、現在の価値(評価額)を調べて入力すべき金額だ。

資産の合計金額は、B2~B9セルを選択